

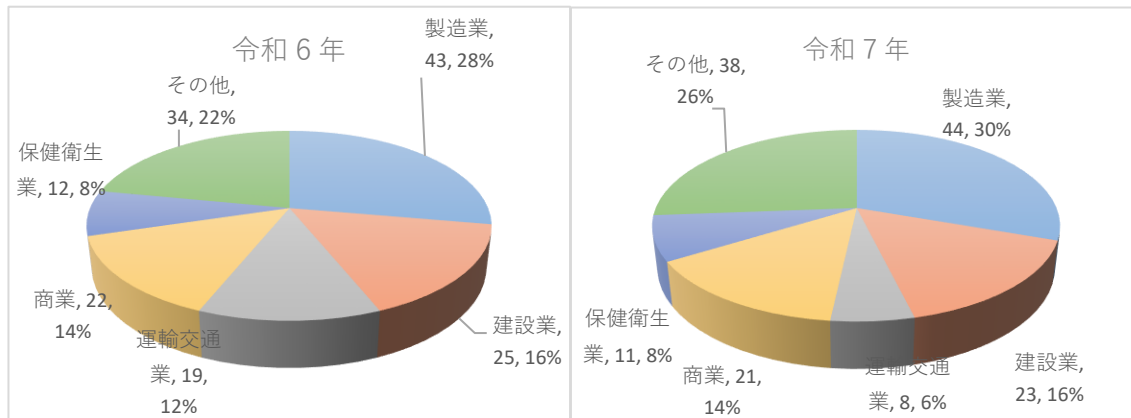
砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況(令和7年11月末)

1. 総評

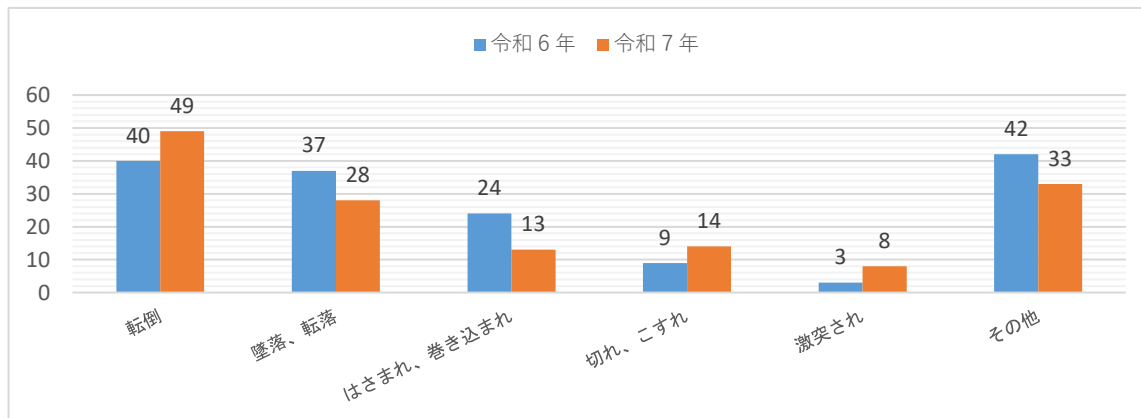
- ・令和7年11月末の労働災害件数は、前年同月比で10件減（-6.5%）ですが、製造業及び第三次産業等において増加しております。
- ・転倒災害が前年に比べ大幅に増加しております。作業場所の整理整頓を行うこと、通行箇所物を置かないこと、**滑りやすい箇所の明示**による転倒リスクの高い箇所見える化を行うことなど、安全な通路の確保を行ってください。
- ・12月から2月末まで「**冬季無災害運動**」を実施中！！凍結路面等での転倒災害、屋根等からの墜落災害、除雪機での巻き込まれ災害、スリップ等による交通事故を防止するため注意喚起、安全措置の徹底をしましょう。

2. 砺波労働基準監督署管内における労働災害発生状況

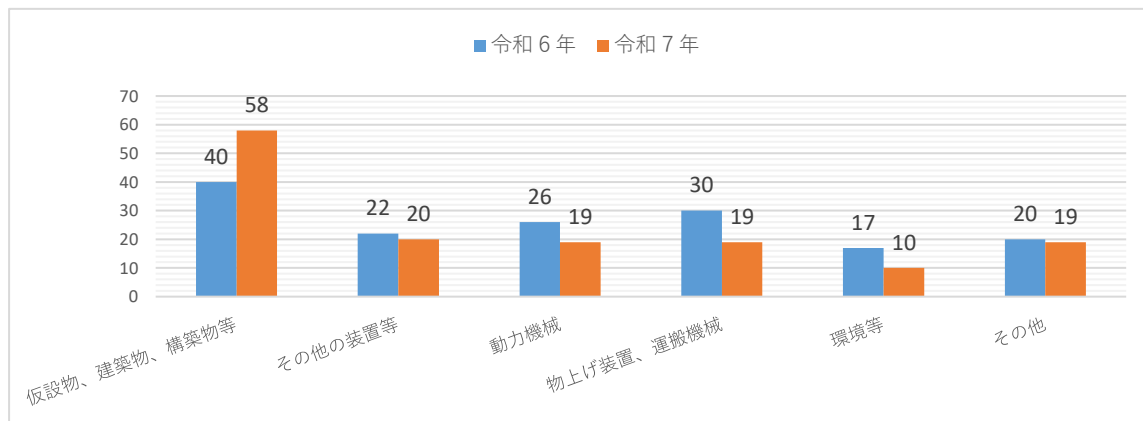
業 種	令和6年	令和7年	増減	増減率
製造業	43	44	1	2.3
建設業	25	23	-2	-8.0
運輸交通業	19	8	-11	-57.9
商 業	22	21	-1	-4.5
保健衛生業	12	11	-1	-8.3
その他の業種	34	38	4	11.8
合 計	155	145	-10	-6.5



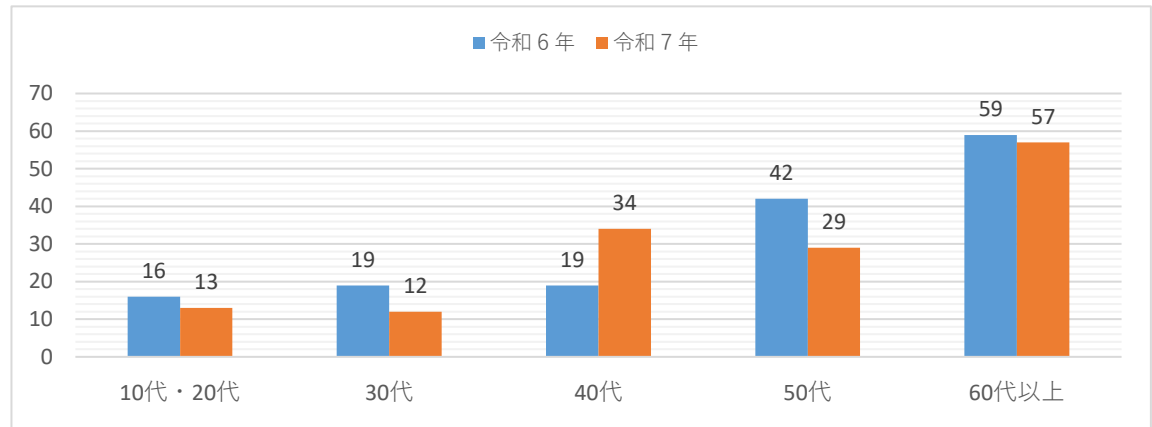
3. 全業種における事故の型別労働災害発生状況



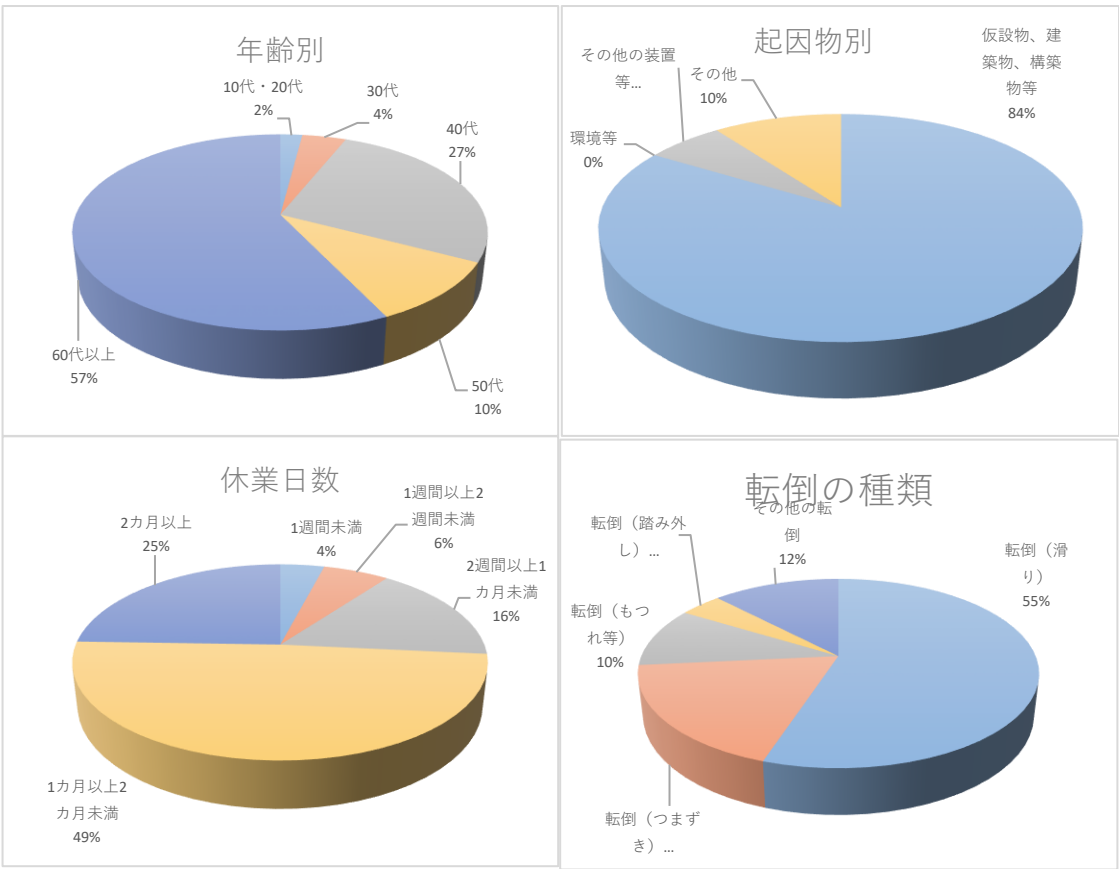
4. 起因物別労働災害発生状況



5. 年齢別労働災害発生状況



6. 転倒労働災害について



7. 製造業における労働災害発生状況

